

平成14年6月度 大丸営業報告

1. 6月度営業概況

- ・ 前年に比べて日曜日の1日増、クリアランスセールの前倒し(29日から)による売上増があり、また、早期限定割引品が活発に動いた中元ギフトは好調に推移したものの、セール前までの婦人服、紳士服の不振をカバーすることができず、須磨店・芦屋店を加えた直営9店舗の売上高は対前年4.8%増、既存7店舗では同0.7%となった。
- ・ 婦人服は、セールの前倒し効果でヤングはプラスとなったものの、プレタポルテやインポートの高級ブランド品の動きが鈍く、前年を下回った。
- ・ 中元ギフトは、早期限定割引品が好調であったことに加え、本年よりグループのスーパー部門である大丸ピーコックで大丸ギフト品の受注を開始したため、対前年約25%増と盛況であった。
- ・ 神戸店は、中元ギフトが好調であった食品や、婦人雑貨、宝飾部門が大幅な伸びを示したことにより、前年増となった。
- ・ 京都店は今春の改装効果(4月から)により3ヶ月連続のプラスとなった。
- ・ サッカーワールドカップは、入店客数・売上面で大きな悪影響を及ぼし、6月度苦戦の要因の1つとなった。(特に日本対トルコ戦の18日は直営5店の店頭売上は対前年22%減。)

2. 6月度店舗別売上高対前年増減率(%)

店舗・地区	店舗売上			合計売上高	入店客数	営業日数 増減
	現金	掛	計			
心齋橋店	1.1	1.7	1.3	1.2	6.0	±0日
梅田店	5.5	4.7	5.4	5.4	4.2	±0日
大阪地区計			3.1	3.0		
東京店	0.3	10.0	2.1	2.1	1.7	±0日
京都店	1.2	2.6	1.5	1.5	1.4	±0日
山科店	3.2	18.4	3.4	3.4		±0日
京都地区計	1.4	2.7	1.6	1.6		
神戸店	2.2	4.6	2.6	2.6	2.9	±0日
新長田店	3.1	17.9	3.4	3.4		±0日
須磨店	--	--	--	--		±0日
芦屋店	--	--	--	--		±0日
神戸地区計	26.7	14.4	24.8	24.8		
全社合計	5.8	0.9	4.8	4.8		
既存7店舗計	0.6	1.0	0.7	0.7	2.4	

前年と比較して日曜日は1日増

入店客数の計は既存5店舗計

3. 上期累計（3月～6月）店舗別売上高対前年増減率（％）

店舗・地区	店舗売上			合計売上高	入店客数	営業日数 増減
	現金	掛	計			
心斎橋店	4.3	5.3	4.5	4.6	6.2	±0日
梅田店	2.9	4.1	3.0	3.0	2.2	±0日
大阪地区計			3.9	3.8		
東京店	1.2	14.9	1.2	1.1	0.3	±0日
京都店	0.6	2.4	1.0	1.0	0.5	1日
山科店	4.1	11.4	4.2	4.2		±0日
京都地区計	0.3	2.3	0.7	0.7		
神戸店	4.6	1.6	4.1	4.1	4.1	±0日
新長田店	4.0	6.0	3.9	3.9		±0日
須磨店	--	--	--	--		±0日
芦屋店	--	--	--	--		±0日
神戸地区計	28.6	11.0	25.8	25.8		
全社合計	6.1	2.0	4.5	4.6		
既存7店舗計	0.3	4.1	1.0	1.0	1.0	

前年と比較して日曜日は1日増、祝日・土曜日は同日数

入店客数の計は既存5店舗計

4. 6月度商品群別全社売上対前年増減率（％）

商品群	6月度		上期累計（3月～6月）	
	9店計	既存7店計	9店計	既存7店計
紳士服・洋品	3.9	6.5	5.8	7.7
婦人服・洋品	3.0	1.7	6.2	1.4
子供服・洋品	5.8	1.1	6.2	0.5
その他の衣料品	2.2	2.2	1.3	1.3
衣料品計	1.0	3.0	3.3	0.7
身の回り品	1.6	4.6	3.1	5.9
家具	15.5	15.5	10.6	10.6
家電	12.8	12.8	15.8	15.8
その他の家庭用品	3.2	1.5	1.7	3.0
家庭用品計	3.9	6.8	3.5	6.3
食料品	21.8	9.3	20.5	4.6
食堂・喫茶	1.4	3.1	2.8	1.6
雑貨	1.0	2.9	1.2	0.6
サービス	15.6	13.6	12.9	9.9
その他	12.6	14.9	11.4	13.5
合計	4.8	0.7	4.6	1.0

お問い合わせ先

株式会社大丸 本社広報室

TEL (06) 6281-9002

FAX (06) 6245-1343

以上